

鮫ヶ浦水曜日郵便局、12/6 (水) 開局。

あなたの水曜日を送ると、だれかの水曜日が届きます。



左：はじめて灯りが点った鮫ヶ浦水曜日郵便局のシンボル「灯台ポスト」 右：12/6に実施した開局記念イベントの様子（写真：森賢一）

宮城県東松島市宮戸島にある旧鮫ヶ浦漁港。12/6 (水)、この場所に郵便局に見立てた「灯台ポスト」が出現。水曜日の出来事が綴られた手紙を全国から募集する「鮫ヶ浦水曜日郵便局」が開局しました。

〒981-0394 宮城県東松島市宮戸字観音山5番地その先 鮫ヶ浦水曜日郵便局

上記に宛てて、水曜日の出来事を綴った手紙を最寄りのポストへ投函すると、ある日、同じく鮫ヶ浦水曜日郵便局に宛てて手紙を送った見知らぬ誰かの手紙が届きます。手紙は、個人情報伏せの上で転送されます。転送される手紙には鮫ヶ浦水曜日郵便局のオリジナル切手が貼られ、オリジナル小型印が押印されて、手紙を送った方の元には必ず一通の手紙が届きます。

本プロジェクトの前身となる「赤崎水曜日郵便局」(2013-2016)では、2年9ヶ月の間に約1万通の手紙が届きました。2016年3月に閉局した後も再開局を求める声は相次ぎ、この度、旧鮫ヶ浦漁港で再び開局することとなりました。

旧鮫ヶ浦漁港は、太平洋戦争時に作られた特攻兵器「震洋(しんよう)」の基地だったと言われています。その後は漁港として使われていました。旧鮫ヶ浦漁港に向かうには、大鮫隧道と呼ばれる素掘りのトンネルを通る必要があります。真っ暗なトンネル内を進んでいくと、ゆっくりと光が近づいてきます。そして、トンネルを抜けた先に、海が現れます。

水曜日は週の真ん中をつなぐ接続点。水曜日郵便局を小さな声を交換するためのプラットフォームにしたい。

そんな想いをこめています。

全国各地にお住いのたくさんの方々にご参加をいただくためにも、ぜひ貴媒体にてお取り扱いいただけますと幸いです。

鮫ヶ浦水曜日郵便局 概要

- 実施期間：2017年12月6日(水)～2018年12月5日(水) ※予定
- 手紙宛先：〒981-0394 宮城県東松島市宮戸字観音山5番地その先 鮫ヶ浦水曜日郵便局
- ウェブサイト：<https://www.samegaura-wed-post.jp/> ※毎週水曜日のみ、全ての情報をご覧になれます。
- キャッチコピー：トンネルをぬけると、そこには水曜日がありました。
- 局長/ディレクター：遠山昇司 ■ 管理人/プロデューサー：芹沢高志 ■ 配達員：高田彩、桃生和成
- 写真・動画撮影：森賢一 ■ ログ・グラフィックデザイン：吉本清隆 ■ ウェブサイトデザイン：泉田茜
- イラスト：小池アミイゴ ■ 局員帽子デザイン：スソアキコ ■ 灯台ポストデザイン・製作：海子揮一、渡邊武海
- 主催：水曜日観測所 ■ 後援：東松島市 ■ 協力：宮戸コミュニティ推進協議会、日本郵便株式会社東北支社、石巻郵便局、鳴瀬郵便局
- 企画協力：つなぎ美術館 ■ オフグリッド太陽光発電システム提供：株式会社プロジェクトウサミ
- 協賛 [12/14 現在]：アサヒグループホールディングス株式会社、トヨタL&F宮城株式会社、ネットヨタ仙台株式会社、宮城トヨタ自動車株式会社
- 助成：平成29年度宮城県文化芸術の力による心の復興支援助成金事業

問い合わせ先

鮫ヶ浦水曜日郵便局 事務局 担当：松本・大曾根

〒162-0837 東京都新宿区納戸町12番地 第5長森ビル4階 P3内

TEL 03-5579-2724 FAX 03-5579-2722 MAIL info@samegaura-wed-post.jp

局長メッセージ

トンネルをぬけた「その先」には、海が広がっていて、鮫ヶ浦水曜日郵便局が現れます。
その先の手前、トンネルの中で立ち止まると風と波の音、そして光が届きました。
その先から届く風は、一枚の葉っぱを揺らし誰かの肩をかすめた風かもしれません。
その波の音は、誰かの悲しい夜を知っているのかもしれませんが。
その光は、誰かをほんの一瞬だけ幸せにした光かもしれません。
あなたが水曜日の物語を書くと、世界のどこかであなたの水曜日の物語を読む人がいます。
そして、世界のどこかで生まれた知らない誰かの水曜日の物語があなたに届きます。
巡り合うはずのない誰かの水曜日が、あなたの水曜日と出会います。
鮫ヶ浦水曜日郵便局は、「その先」を静かに照らす灯台のような存在として、
ささやかな希望と奇跡をお届けできたらと思っています。
今日は水曜日です。
きっと来週も水曜日が訪れてくれます。

鮫ヶ浦水曜日郵便局長 遠山昇司

局員紹介



局長／ディレクター 遠山昇司（映画監督／鮫ヶ浦水曜日郵便局長）

1984年、熊本県生まれ。法政大学国際文化学部卒業。ボストン大学留学。早稲田大学大学院国際情報通信研究科修了。
『赤崎水曜日郵便局』では、システムを五十嵐靖晃氏と共に発案し、局長・ディレクターを務めた。同プロジェクトは2014年度グッドデザイン賞を受賞。映画作品としては、『NOT LONG, AT NIGHT - 夜はながくない -』（2012）、『マジックユートピア』（2015 / 丹修一 共同監督）、『冬の蝶』（2016）などで監督・脚本・プロデューサーを務めており、国内外の映画祭において高い評価を得ている。アートプロジェクト『ポイントホープ』では、プロジェクトディレクター・ストーリーを担当。
今回は局長・ディレクターとして、クリエイションに関する総合的なディレクションを行う。



管理人／プロデューサー 芹沢高志（環境計画家／P3 art and environment 統括ディレクター）

1951年東京生まれ。神戸大学理学部数学科、横浜国立大学工学部建築学科を卒業後、(株)リジонаル・プランニング・チームで生態学的土地利用計画の研究に従事。89年にP3 art and environment を開設。帯広競馬場で開かれたとちか国際現代アート展『デメテル』の総合ディレクター（2002年）、アサヒ・アート・フェスティバル事務局局長（2003年～2015年）、横浜トリエンナーレ2005キュレーター、別府現代芸術フェスティバル『混浴温泉世界』総合ディレクター（2009年、2012年、2015年）、さいたまトリエンナーレ2016ディレクター（2016年）を歴任。
今回は、プロジェクト全体を統括するプロデューサーとして、制作、運営統括を担う。



配達員 高田彩（コーディネーター／ビルド・フルーガス代表）

1980年、宮城県塩竈出身。エミリー・カー美術大学（カナダ・バンクーバー）卒業。
アーティストネットワーク「ビルド・フルーガス」代表（www.birdoflugas.com）、2006年宮城県塩竈にbirde spaceを開廊。地域の人々を巻き込んだアートプロジェクトや、クリエイティブな視点と表現方法で新たに塩竈の魅力伝えるウェブサイト「クラシオ」（www.kurashio.jp）等の企画運営を行う。2014年より塩竈市杉村惇美術館統括。宮城県文化芸術振興審議会委員、塩竈市海と社の景観審議会委員、仙台エスペラント会員。
今回は、メッセンジャーとして住民などと交流を重ねながら手紙が無事に届くよう努める。

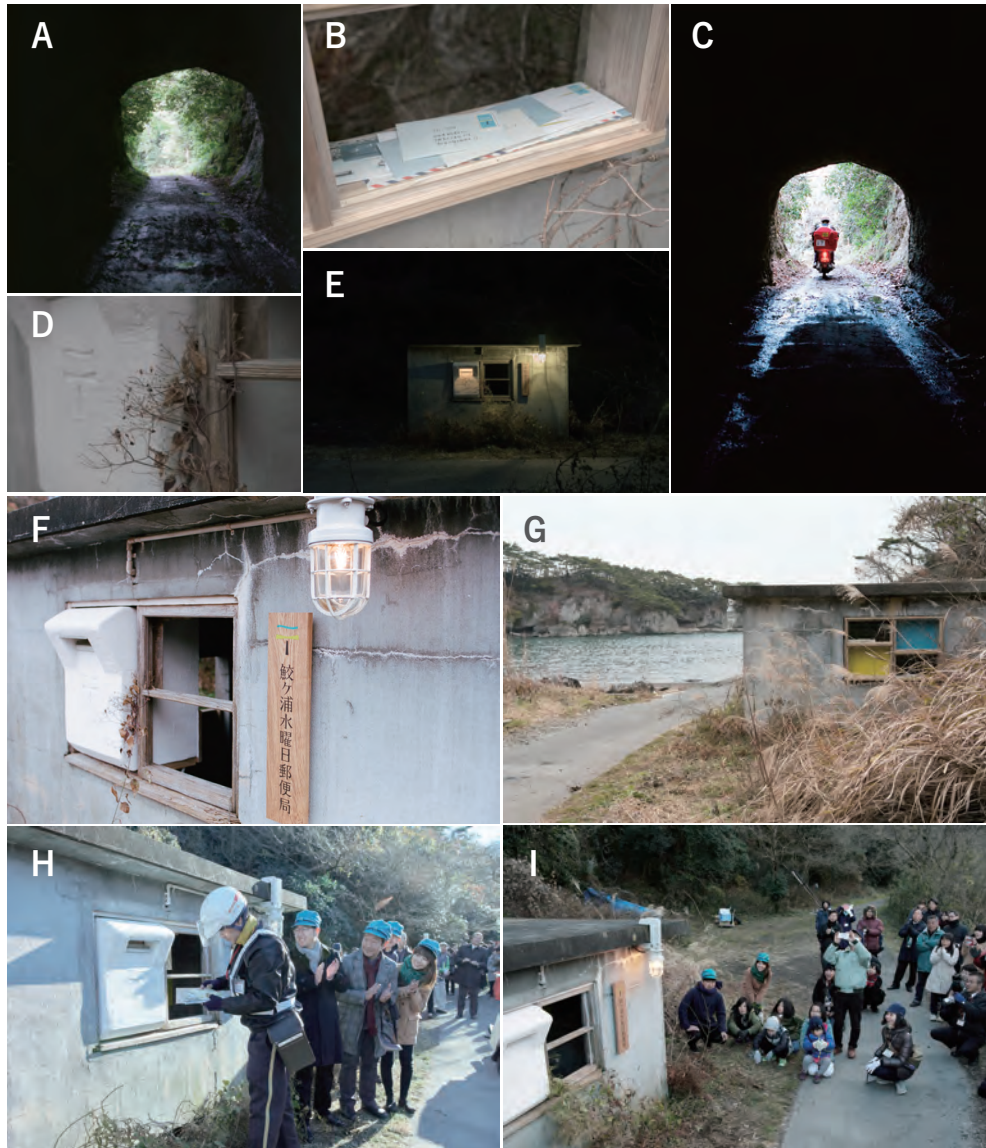


配達員 桃生和成（コーディネーター／一般社団法人 Granny Rideto 代表理事）

1982年仙台市生まれ。一般社団法人 Granny Rideto 代表理事。2008年、特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター入職。同年、多賀城市市民活動サポートセンターに勤務。2013年よりセンター長を務める。2016年3月、せんだい・みやぎNPOセンター退職。その他、東北の日常をおもしろくするつれづれ団や地域資源を活かした多賀城をあそぶプロジェクトなどで活動。
今回は、ファシリテーターとして地域とプロジェクトをつなぐ役割を担う。

広報用画像

広報用素材として「鮫ヶ浦水曜日郵便局」のキービジュアル、開局記念イベントの写真をご提供致しますので、お気軽にお問い合わせください。



- ご使用条件：
- ・媒体への掲載時は、画像クレジットとして「写真：森賢一」とご明記ください。
 - ・トリミングや加工はご遠慮ください。
 - ・写真に文字や他の図像が重ならないようにしてください。
 - ・後日、掲載媒体を事務局宛にご提供ください。現物でもデータでも結構です。

お問い合わせ・取材のご依頼

鮫ヶ浦水曜日郵便局 事務局 担当：松本・大曾根 までご連絡ください。

〒162-0837 東京都新宿区納戸町12番地 第5長森ビル4階 P3内

TEL 03-5579-2724 FAX 03-5579-2722

MAIL info@samegaura-wed-post.jp